

① 機種

(BL認定番号 BLBS012126)

No.	機種	間口 (柱ピッチ)	奥行 (屋根寸法)	収納台数	積雪強度
1	BP-24U(P) BP-24SU(SP)	2400mm	2,020mm	6台	・一般型: 900N/m ² ・多雪型: 3100N/m ² ※安全のため、一般型は45cm以上、 多雪型は100cm以上積もらないように 雪降ろしをしてください。
2	BP-28U(P) BP-28SU(SP)	2800mm		7台	
3	BP-24U(P)L-2 BP-24SU(SP)L-2	4800mm		12台	
4	BP-28U(P)L-2 BP-28SU(SP)L-2	5600mm		14台	
5	BP-24U(P)L BP-24SU(SP)L	N×2400mm		N×6台	
6	BP-28U(P)L BP-28SU(SP)L	N×2800mm		N×7台	

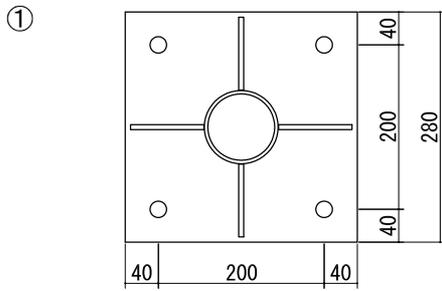
(N:連続数)

② 主要部材仕様

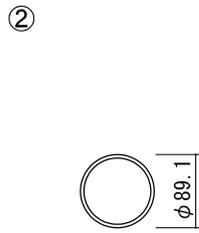
品番	主要部材	材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	ベースプレート (プレート方式のみ)	一般構造用圧延鋼材	SS400(JIS G 3101)	12.0
②	柱・梁	一般構造用炭素鋼鋼管	STK400 Y12(JIS G 3444)	4.2
③	母屋(一般型)	溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	1.6
	母屋(多雪型)	〃	〃	2.3
④	母屋取付金具	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAH400 Y10(JIS G 3317)	2.3
⑤	屋根パネル	〃	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.5
⑥	妻板	〃	〃	0.7
⑦	鼻隠し前	〃	〃	0.7
⑧	軒とい	〃	〃	0.7
⑨	雨とい	ASA樹脂	—	1.0
⑩	○多雪柱	一般構造用炭素鋼鋼管	STK400 PZ(JIS G 3444)	2.3
⑪	○妻板固定金具	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0
⑫	○軒とい用スロープ	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	1.0

○印の部材は多雪型のみ使用

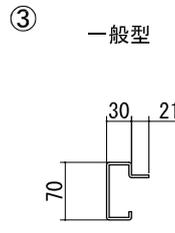
③ 主要部材断面



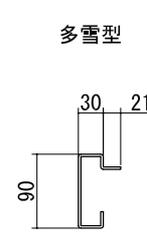
ベースプレート (プレート方式のみ)
t=12.0



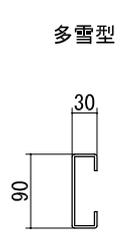
柱・梁 t=4.2



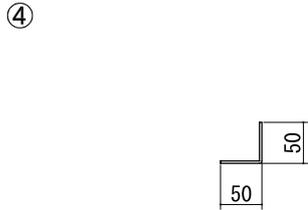
母屋 t=1.6



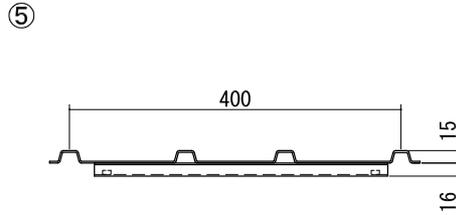
多雪母屋A
t=2.3



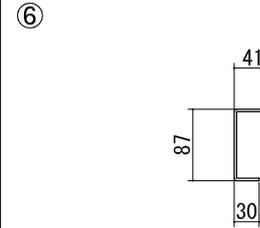
多雪母屋B
t=2.3



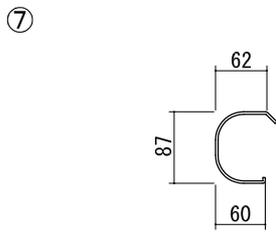
母屋取付金具 t=2.3



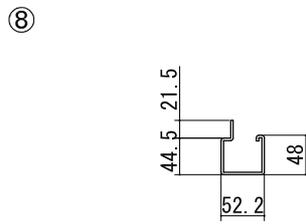
屋根パネル t=0.5



妻板 t=0.7



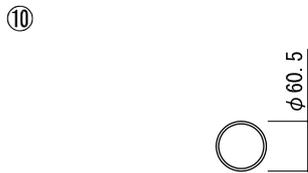
鼻隠し前 t=0.7



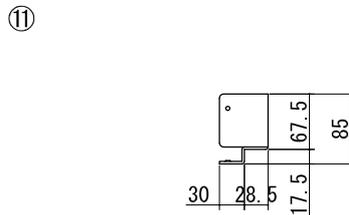
軒とい t=0.6



雨とい t=1.0



多雪柱 t=2.3



妻板固定金具 t=1.0



軒とい用スロープ
t=0.5

④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表面処理・色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ナ ッ ト		電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
ボルトキャップ	AES樹脂	シャドーグレー(N5.25)
妻板キャップ		シャドーグレー(N5.25)
梁キャップ		ミストグレー(N7)

⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
ベースプレート	40 μ m以上	—	ミストグレー	N7
柱 ・ 梁	〃	—		
母屋	〃	—		
母屋取付金具	〃	—		
屋根パネル	〃	—		
妻板・鼻隠し前・軒とい	〃	—	シャドーグレー	N5.25
多雪柱	〃	—	ミストグレー	N7
妻板固定金具	〃	—		
軒とい用スロープ	〃	—		

⑥ 耐久性

(1)	硬 さ 試 験	硬度Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5600)に耐えること。
(2)	付 着 性 試 験	100/100基盤目試験(JIS S 1031)に耐えること。
(3)	耐 お も り 落 下 性 試 験	撃芯直径12.7mmに300mmの高さから500gのおもりを落とす耐おもり落下性試験(JIS K 5600)に耐えること。
(4)	耐 塩 水 性 試 験	約20℃の3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS S 1031)に耐えること。
(5)	耐 食 性 試 験	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6)	耐 候 性 試 験	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。 または、キセノンランプ法による促進暴露試験(JIS K 5600)で300時間の照射に耐えること。

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-2およびNM-5380)です。